



う建土第495号

平成20年10月20日

国土交通省 道路局長 殿

うるま市長 知念



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

見出しのことについて、平成20年9月19日付、国道企第37号より、今後の道路行政についての意見・提案の提出依頼がありました事について、別紙のとおり提出致します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

沖縄県 うるま市

地球温暖化対策、断熱性アスファルト舗装の実現について

現在アスファルト舗装は、夏になると太陽熱を吸収し高温をもたらし地球温暖化の原因となっている。毎年全国各地で道路整備が行われていて、その都度、アスファルト舗装が施され高温をもたらし地球温暖化の原因と考えられる。高温をもたない(断熱性)アスファルト舗装の研究が急がれる。

歩道の外灯整備について

夕方になると、一般住民が歩道を利用してのウォーキングやジョギングしているので、歩道に太陽光発電(自然エネルギー利用)等の外灯を整備した方がよいと思われる。(現在は、住宅街しか外灯設置されてない)

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

沖縄県 うるま市

○ 現状

国道329号線から米軍基地「ホワイトビーチ」までの国道としての早期整備について

うるま市の与勝半島には米軍基地である「ホワイトビーチ」があり。ホワイトビーチへの原子力潜水艦、揚陸艦等が寄港した時に、その都度、米軍の車両が道を誤り、公共の学校敷地内に迷い込み、学校敷地内で方向変換をする事件が発生し、児童生徒の生命が危ぶまれている状況にある。

○ 課題

米軍基地「ホワイトビーチ」へ、原子力潜水艦が寄港する際、地域住民や児童生徒の安全、安心の確保の点から国道329号線からホワイトビーチ迄の区間を国道としての早期整備を要請する。

又、与勝半島南側の市道や、農道を米軍人の通勤や基地間移動で通交しているので交通安全上危険を伴っている。

見通しのよい道路の整備がのぞまる。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

沖縄県 うるま市

うるま市では、これまでの4市町が推進してきたまちづくりを踏まえながら、郷土への誇りをもつ“こころ”をひとつにして、新たに飛躍するまちを目指すことが大切です。

そのため、本市では、地域の社会経済を支える生き生きとした人を育てるとともに、市民一人ひとりや地域社会が(自立・自律)しながら、すぐれた歴史や豊かな自然などの地域資源を生かした、活力ある都市の創造を実現し、市民が健康で安心して暮らせる、やすらぎとうるおいに満ちた市民主役の人と歴史が奏でる、自然豊かなやすらぎと健康のまちづくりを進めております。

道路・交通としては、利便性の高い交通・情報ネットワークの充実、誰もが快適に利用できる道路づくり、市民の利便性や安全性に配慮した交通体系の構築を目指しております。

沖縄本島のおおむね中部に位置するうるま市は、中部集積圏を構築する中核都市であるとともに、中南部圏と北部圏とを結ぶ、重要な位置にあって、産業・都市機能の集積が進みつつある。国道329号沖縄バイパスは、これらの地域特性をふまえ、中部圏における両市の拠点性を高める「広域道路」として、ネットワークを充実させ、活力ある地域集積圏の形成が期待されている。沖縄市、うるま市、北中城村圏域内の交通ネットワークを強化し、慢性的な交通渋滞の緩和、物流の高速化等利便性を高めるために早期な整備が必要と思われる。

又、うるま市は中城湾、金武湾など臨界性に恵まれており、これら沿岸への都市機能、産業機能が集積しつつあるが、連絡網が脆弱であり、与勝半島一週道路を整備することで、市内拠点連絡道路ネットワークを構築する必要がある。

うるま市は、国指定史跡である、「勝連城跡」を始め、多くの遺跡、拝所などがある。観光地として魅力ある風光明媚な景勝地が数多くあるにもかかわらず、そこへ至る案内施設を含めた道路施設、道路ネットワークの不足によりこれらの観光地としてのポテンシャルを十分に生かしきれない状況である。したがって、市の活性化のためにも早急に観光支援のための道路ネットワークを構築する必要がある。

様式④

沖縄県 うるま市

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

| ○重点事項 | ○代表事例 | ○期待する効果や評価等 | ○その他 |
|-------------------------------|-------|---|------|
| 国道329号沖縄バイパスの早期整備 | | 沖縄市、うるま市、北中城村圏内の交通ネットワークを強化し、慢性的な交通渋滞の緩和、物流の高速化 | |
| 国道329号線からホワイトビーチ区間の国道としての早期整備 | | 米軍車両による学校敷地内での方向転回を無くし、地域住民や児童生徒の安全、安心の確保 | |
| ・与勝半島一週道路の早期整備 | | 市内拠点を連結した道路ネットワークの構築 | |
| ・観光道路の整備 | | 市の活性化のため観光支援道路ネットワークの構築 | |